学校番号	２１１

令和５年度　芸術（美術）

教科	芸術	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	高校生の美術Ⅲ　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・美術Ⅱの学習をさらに進め、自由制作を中心に絵画・彫刻、デザイン、鑑賞の分野について学習します。
・一人ひとり、思いや見方、感じ方が違います。表現形式の特性や形体・色彩などについて着目して、自分なりの感じ方や見方、表現を深めていきましょう。完成作品のプレゼンテーションや相互鑑賞をおこないます。また展覧会を鑑賞してレポートを作成します。
・目的理解を明確にして意欲を高めるために、制作計画書やエスキース（下描き）作成します。
・出来上がった作品を二科展や展覧会に展示、鑑賞し、自他の個性の違いを認め合い、物の見方の視野を広げましょう。

２　学習の到達目標

・美術の様々な知識や技能をより深め、良さや美しさを感じ、想像する力を高める。
・自分の身の回りや社会に興味・関心を持ち、柔軟な感性で自らの創作に生かすことで、美術表現と社会との関連を理解し自己を肯定する心を育てる。
・書のみに限らず、芸術を鑑賞し、楽しみ感動する感性を養う。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造的活動の喜びを味わい、多様な表現方法に関心をもち、美術文化を尊重し、主体的に個性豊かな表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとしている。	感性や想像力を働かせて、独創的な表現の構想を練っている。	創造的な書表現をするために、基礎的な書の技能を向上させ意図に応じて効果的な書表現の工夫をしている。	書や広く美的な作品・伝統的な文化に興味を持ち、その美を味わい、日常生活の中で楽しむ気持ちを持っている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	制作の様子 アイデアスケッチ ワークシート 作品	制作の様子 作品	観察 ワークシート レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	自由制作1・大型作品制作	[大型作品制作] ・①50号以上の絵画(油彩・アクリル・日本画)、B1サイズのデザインイラスト作品、立体等の自由制作。 ・素材を効果的に使い、画材の特性を生かして制作する。 ・完成した作品は、校外のコンクール(高校展、北摂地区高等学校美術工芸展、全国高校デザインイラスト展等)へ出品。 ・プレゼンテーションをおこなう。	○	○	○		a: 多様な表現に関心を持ち、自分の興味関心がある分野の作品に意欲的に取り組む。 b：表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 用具の特性を生かし、工夫して表現している。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解している。	制作の様子 アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品
夏休み課題	鑑賞レポート・自由制作	[夏休みの課題] ①高校展鑑賞レポート ②自由制作	○	○	○	○	a: 多様な表現に関心を持ち、自分の興味関心がある分野の作品に意欲的に取り組む。 b：表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 用具の特性を生かし、工夫して表現している。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解している。	作品
2学期	自由制作2	選択課題(A・Bから選択) [A　大型作品制作] ・①30号以上の絵画(油彩・アクリル・日本画)、または、B1かデザインイラスト作品の作成。 ・完成した作品は校外コンクール(芸文祭等)へ出品す	○	○	○		a: 多様な表現に関心を持ち、自分の興味関心がある分野の作品に意欲的に取り組む。 b：表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c: 用具の特性を生かし、工夫して表現している。	制作の様子 アイデアスケッチ 制作途中の作品

		る。 [B　照明制作] ・粘土原型にて樹脂張り子の照明制作。 和紙張り子に色和紙を使用し彩色、樹脂仕上げ、原型を抜き切断部を接合、LED照明を入れて仕上げる。 ・プレゼンテーション				○	d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解している。	作品 ワークシート 鑑賞活動
3学期	トリセツ	[トリセツ] ・私の取扱い説明書 ・相互鑑賞	○		○		a:　自分を見つめてユーモアを持ち客観的に表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b：表現形式の特性を生かし、形体、色彩など工夫して表現の構想を練っている。 c:　用具の特性を生かし、工夫して表現している。 d:美術作品のよさや美しさ、作者の意図や表現の工夫などを感じ取り、作品に対する見方や感じ方、考え方などを持ち、理解している。	鑑賞活動 二科展

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:発想や創意工夫の能力
c:書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点
・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。